

国立市矢川上地区 まちづくりニュース

第10号
令和3年11月発行

発行元

- ・国立市矢川上地区
まちづくり勉強会
- ・国立市南部地域
まちづくり課

第6回まちづくり勉強会を 開催しました！

令和3年10月27日（水）に第6回国立市矢川上地区まちづくり勉強会を、国立市役所にて開催しました。

第6回勉強会では、矢川上地区まちづくりについて振り返り、これまでの議論のまとめ、地区計画（素案）の作成に向けた意見交換を行いました。また、コロナ禍により開催を見送りしていたワークショップ形式で区画道路の整備に関する意見交換を改めて行いました。



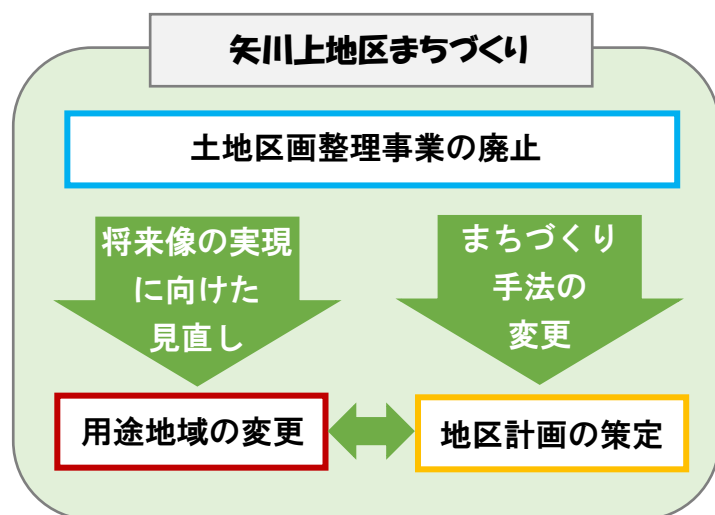
○第6回まちづくり勉強会の概要

日時	令和3年10月27日（水）18:30～20:00
会場	国立市役所3階 第1・第2会議室
出席者	勉強会委員（10名）、国立市南部地域まちづくり課、まちづくりコンサルタント

●プログラム

1. 矢川上地区のまちづくり
2. 地区計画（素案）の作成に向けて
3. グループワーク
4. 今後の流れ

○矢川上地区のまちづくりについて



矢川上地区は、昭和36年に決定された土地区画整理事業が実施されることなく60年が経過しています。

矢川上地区では事業手法を見直し、「土地区画整理事業の廃止」を行い、あらたなまちづくり手法としての「地区計画の策定」や将来像の実現に向けた「用途地域の変更」を進めます。

作成した地区計画（素案）等については、今後、意見交換会、パブリックコメント等により、地区の皆さまや市民の皆さまから広く意見募集を行います。

○第6回まちづくり勉強会の主な意見

■区画道路について

行き止まりの解消や狭い道路の解消は、住んでいる人の意見が大事だと思う。

幼稚園東側の道が狭いと思う。ブロック塀が高く圧迫感を感じる。

地区内の道路については、現状のままで良いと思う。

大学北側の道路が狭く、危ないと感じる。安全に通れるように拡げてほしい。

行き止まり道路の奥は、路上駐車があって、治安が悪く感じてしまう。

行き止まり道路があることで、車が通らず、静かな住環境が守られていると思う。

■隅切り・車止めについて

防災や安全のために、隅切りは必要だと思う。

安全に曲がれるように、隅切りの他にも看板や電柱の移設、カーブミラーの設置なども考えてほしい。

地区内には必要な車以外が通り抜けできないようにしてほしい。

遊園の横の車止めについては、周辺の住民の意見を聞くべきだと思う。

地区内のポールや車止めについては、今のままで良いと思う。

地区内の車止めが設置された経緯が知りたい。

■地区計画(素案)について

看板等の屋外広告物に対しても、意匠や色彩の制限ができるのか。

最高 12m という高さ制限で、日当たりを確保し、きれいなまちをつくることはできるのか。

■その他

S36年の土地地区画整理事業の都市計画決定は、どこが行ったのか。

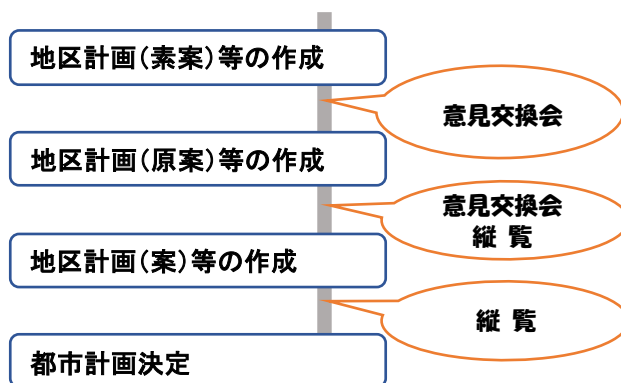
○今後の流れ

「矢川上地区まちづくり勉強会」は、令和元年8月より開催し、委員の皆さまとあらたなまちづくりについて検討を進め「第6回勉強会」をもって終了となりました。

今後は、勉強会の結果等を踏まえ、まちづくりの実現に向け、地区計画(素案)等の作成を進めていきます。

作成した内容については、意見交換会等により広く意見募集を行います。

なお、まちづくりニュースは引き続き発行し、矢川上地区のまちづくりの進捗状況をお知らせしていきます。



～お問い合わせ～

国立市 都市整備部 南部地域まちづくり課 計画整備係 担当：山崎

〒186-8501 東京都国立市富士見台 2-47-1

TEL：042-576-2111 (内線：372) FAX：042-576-0264

E-mail：sec_nanbuseibi@city.kunitachi.lg.jp